

地方独立行政法人埼玉県立病院機構物品等調達一般競争入札公告

物品の調達について、下記のとおり一般競争入札を行うので、公告する。

なお、本公告に記載のない事項については地方独立行政法人埼玉県立病院機構一般競争入札執行要綱の規定によるものとする。

令和 7 年 7 月 1 0 日

地方独立行政法人埼玉県立病院機構
埼玉県立循環器・呼吸器病センター
病院長 池谷 朋彦

記

1 調達内容

(1) 調達案件名称及び数量

令和 7 年度自動免疫染色装置検査試薬等の単価契約 一式

(2) 調達案件の仕様

別添仕様書のとおり

(3) 納入期限（履行期限）

令和 8 年 3 月 3 1 日（火）

(4) 納入場所（履行場所）

熊谷市板井 1 6 9 6 番地

埼玉県立循環器・呼吸器病センター

(5) 入札方法

本件入札は、地方独立行政法人埼玉県立病院機構一般競争入札執行要綱に基づき行う。

落札決定に当たっては、予定価格に110分の100を乗じて得た価格の範囲内で、最低の価格をもって申込みをした者を落札者とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額（単価契約の場合は、見積もった契約希望単価に購入予定数量を乗じて得た額）の110分の100に相当する金額を算出し、その合計金額（整数）を入札書（様式第 4 号）に記載すること。

2 最低制限価格（又は調査基準価格）の設定

設定しない。

3 入札参加資格

(1) 地方独立行政法人埼玉県立病院機構契約事務取扱規程第 3 条第 2 項各号に該当しない者であること。

(2) 令和 7・8 年度埼玉県物品等競争入札参加資格者名簿に登載され、業者区分「物品の販売」の A 又は B 等級に格付けされた者であること。

(3) 入札参加資格者名簿の所在地要件が「管轄内」「準管轄内」又は「管轄外」であり、企業規模要件が「大企業」又は「中小企業」を満たす者であること。

(4) 本件入札の公告日から落札決定までの期間に、埼玉県の契約に係る入札参加停止等の措置要綱（平成 21 年 3 月 31 日付入審第 513 号）に基づく入札参加停止の措置を受けていない者であること。

(5) 本件入札の公告日から落札決定までの期間に、埼玉県の契約に係る暴力団排除

措置要綱（平成 21 年 4 月 1 日付入審第 97 号）に基づく入札参加除外等の措置を受けていない者であること。

- (6) 医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保に関する法律（昭和 35 年法律第 145 号）の規定に基づく医薬品の販売許可を受けている者であること。

4 入札参加資格の確認

この入札に参加しようとする者は、次のとおり一般競争入札参加資格確認申請書（様式第 2 号）（以下「確認申請書」という。）を提出し、入札参加資格の確認を受けなければならない。

- (1) 提出期限

令和 7 年 7 月 22 日（火）午後 3 時まで

- (2) 提出方法

担当窓口へ郵送、もしくは直接提出する。

- (3) 提出場所

後記 17(2) の担当窓口

- (4) 受付通知及び結果通知

発注機関の長は、電子メール又はファックスにより、入札参加資格の有無について審査し、令和 7 年 7 月 24 日（木）午後 4 時までに、競争参加資格確認通知書を発行する。

なお、参加資格が「なし」の場合は、その理由を付する。入札参加資格を満たさないとした理由に不服がある場合は、苦情申出書により苦情の申し出ができる。

5 仕様書等に関する質問及び回答

仕様書等に関する質問及び回答は、以下のとおり行う。

- (1) 受付期間 令和 7 年 7 月 15 日（火）午後 3 時まで

- (2) 提出方法 質問票（様式第 1 号）を電子メールで提出すること。なお、提出期限以降の質問及び指定する様式や方法によらない質問は一切受け付けない。ただし、入札手続等事務手続に関する質問は、この限りでない。

- (3) 提出場所

後記 17(2) の電子メールアドレス

- (4) 回答の方法

競争入札参加者全員に共通する質問に対する回答は、次のとおり掲示して行う。

ア 回答日時

令和 7 年 7 月 17 日（木）午後 4 時までに掲示する。

イ 掲示場所

当機構ホームページ内の本件入札に関するページ

- (5) 提案品について

受け付けない。

6 入札保証金

別紙「入札保証・契約保証金について」のとおり

7 入札書の作成と提出

本件入札は、1 (1)の調達案件を一括して行うもので、入札書（後記(1)により作成したもの）を提出することにより行う。入札参加資格者は、本件公告、仕様書のほか、上記5の「質問に対する回答」を必ず確認した上で入札書を作成すること。

(1) 入札書の作成

ア 地方独立行政法人埼玉県立病院機構ホームページの本案件の発注図書ファイルの「08_（様式第4号）入札書.xlsx（以下、「様式第4号」という。）」をダウンロードし、「明細書」タブの見積単価（税別）欄に各品目の「見積単価（税別）」（整数）を入力すること。

イ 落札決定に当たっては、「様式第4号」の「入札書」タブの「入札金額」欄の金額に当該金額の10パーセントに相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。）をもって落札金額とするので、入札者が消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、アにより入力する金額は、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額（整数）とすること。

ウ 「入札内訳」タブの「入札金額」欄には、すべての品目について、「明細書」タブで入力した「見積単価（税別）」と「予定数量」を乗じて得た金額の合計額が表示される。

すべての品目について「明細書」タブの「見積単価（税別）」欄に入力がない場合、「入札内訳」タブの「入札金額」欄には「辞退」と表示される。

エ 「入札書」タブに住所、社名、代表者職・氏名、代理人氏名（代理人が入札する場合）、くじ番号を記載し、両面又は片面で印刷すること。代表者印を押印（代理人が入札する場合は代理人が押印）し、同じ印で各ページに割り印を押印（又は袋とじの上で袋とじ部分に押印）すること。

オ 代理人による入札

代理人が入札書を作成する場合は、「委任状（様式第3号）」を作成し、併せて提出すること。なお、「代理人が入札書を作成する場合」とは、当該代理人に入札金額を決定するなどの入札に関する意思決定が委任されている場合をいい、作成された入札書を単に持参する場合には委任状は不要である。

(2) 入札書の提出

上記(1)で作成した「入札書」、「入札内訳」を以下のとおり提出すること。

ア 入札書提出期日 令和7年7月29日（火）午前10時まで

イ 入札書の提出方法 郵送（書留郵便に限る。）又は持参。

ウ 入札書の提出場所 後記17(2)の担当窓口

エ 留意事項

入札書は二重封筒に封入しなければならない。

入札書は中封筒に密封の上、中封筒及び外封筒の封皮に、氏名（法人の場合は、その名称及び商号）及び「開札日、前記1(1)の調達案件名称及び数量、入札書在中」と朱書きすること。

なお、初度で予定価格の範囲内で有効な入札がなかった場合は再度入札を1回行うので、再度入札に参加する者は初度入札用の入札書及び再度入札用の入札書をそれぞれ封入すること。その際、中封筒の封皮に「初度入札」・「再度入札」の区別を記載すること。

中封筒の封皮に「初度入札」・「再度入札」の区別の記載が無い入札書1通の

みが封入されている場合、初度入札用として取り扱い、再度入札は辞退したものとみなす。

オ 入札の辞退

入札参加資格者が入札を辞退する場合は、必ず「入札辞退届」を提出すること。

8 入札の無効

次のいずれかに該当する入札は、無効とする。

- (1) 入札参加資格のない者がした入札
- (2) 所定の入札保証金を納付しない者がした入札又は納付した入札保証金の額が所定の率による額に達しない者がした入札
- (3) 公告で定められた方法以外の方法で入札書を提出した者がした入札
- (4) 入札書と併せて入札見積金額内訳書の提出が求められた入札において、不備な入札見積金額内訳書を提出した者がした入札
- (5) 談合その他不正行為があったと認められる入札
- (6) 虚偽の確認申請書、確認資料又は資格審査資料等を提出した者がした入札
- (7) 入札の辞退を申し出て、その申し出を受理された者がした入札
- (8) 入札者の押印がない入札書による入札
- (9) 記載事項を訂正した場合において、その箇所に押印のない入札書による入札
- (10) 入札金額を訂正した入札書による入札
- (11) 押印された印影が明らかでない入札書による入札
- (12) 記入すべき事項の記入のない入札書又は記入した事項が明らかでない入札書による入札
- (13) 代理人で委任状を提出しない者がした入札
- (14) 他人の代理を兼ねた者がした入札
- (15) 2以上の入札書を提出した者がした入札又は2以上の者の代理をした者がした入札
- (16) 前各号に定めるもののほか、この公告に示す事項に反した者がした入札

9 開札日時

令和6年7月29日（水）午前10時15分から

10 開札への立会い

開札への立会いは、不要とする。ただし、入札参加資格が認められ、かつ、期日までに入札書を提出した者で開札への立会いを希望する者は担当窓口に申し出ること。

11 落札者の決定等

- (1) 予定価格に110分の100を乗じて得た価格の範囲内で、最低の価格をもって入札した者を落札者とする。契約に際しては、「明細書」の各品目の見積単価を契約単価（税別）とする。
- (2) 落札となるべき同額の入札をした者が2人以上いるときは、くじを実施して落札者を決定する。くじの実施には、入札書に記載のくじ番号を用いるものとし、記載がない場合には「999」を用いるものとする。

12 再度入札

開札の結果、競争入札参加者等の入札のうち、予定価格の範囲内で有効な入札がないときは、直ちに再度入札を行う。

再度入札は1回とする。

また、再度入札を行って落札者がいないときは、随意契約に移行する場合がある。

なお、初度入札において無効の入札をした者は、再度入札に参加することができない。

13 契約保証金

別紙「入札保証・契約保証金について」のとおり

14 支払条件

別添契約書（案）のとおり

15 現場説明会

開催しない。

16 契約の説明

- (1) 契約の相手方が決定したときは、当該決定の通知が相手方に到達した日から原則として5日以内に契約の締結に応じるものとする。
- (2) 契約書は2通作成し、双方各1通を保管する。
- (3) 双方が契約書に記名して押印しなければ、本契約は確定しないものとする。
- (4) 競争入札参加者又は契約の相手方が本件の調達に関して要した費用は、全て当該競争入札参加者又は当該契約の相手方が負担するものとする。

17 この公告に関する問合せ先

- (1) 入札執行権者

所属の名称 地方独立行政法人埼玉県立病院機構
埼玉県立循環器・呼吸器病センター

職・氏名 事務局長 小口 賢

- (2) 本件調達に関する担当窓口

〒360-0197

埼玉県熊谷市板井1696番地

埼玉県立循環器・呼吸器病センター事務局管理部用度担当 熊部

電話 048-536-9900 内線2572

FAX 048-536-9920

メールアドレス：k369900z@saitama-pho.jp